

第 6 9 号

2010年 10月1日発行

医療法人社団英明会  
大西脳神経外科病院

〒674-0064  
明石市大久保町江井島  
1661-1  
TEL 078-938-1238  
FAX 078-938-1236

地域医療連携室  
TEL 078-938-1288  
FAX 078-938-0399  
www.onc.akashi.hyogo.jp/  
info@onc.akashi.hyogo.jp

# O's news

オーズニュース



## 再来受付機のご利用について

当院に継続して通院中の患者様は、再来受付機をご利用いただけます。当院の診察券を、**患者様のお名前が印字されている面を上にして**「診察券入口」にお入れ下さい。その後は、再来機の音声案内に従って画面上で簡単な操作をしていただきます。



画面上での操作が終了しますと

- ① **受付票** ② **診察券**  
③ **外来受診票** の順にそれぞれ出て参ります。

「外来受診票」のみ備え付けの  
④ **ピンク色の入れ物に挟んで**、「診察・お薬・採血」の方は、**診察室前のピンク色の箱**に入れていただき、検査の方はそれぞれ1階放射線科受付、2階検査室受付、リハビリの方はリハビリ受付までお持ち下さい。

再来受付機をご利用いただける時間は、以下の時間帯でございます。

午前 7:50 ~ 11:30 (※ 午前の診察開始時間は 9:00)

午後 1:00 ~ 4:30 (※ 午後の診察開始時間は 2:00)

尚、初めて来院された方やお久しぶりにご来院の患者様は窓口での受付となります。但し、通院中の患者様でも、健康保険証の確認が必要な場合などには窓口での受付となりますことをご了承下さい。



### 大西脳神経外科病院の理念

生命を尊厳し、科学の心と芸術的技術と人間愛をもって病める人々に奉仕する。

### 大西脳神経外科病院の基本方針

1. 生命と人権を尊厳した医療を実践する。
2. 神経疾患の専門的・高度医療を実践する。
3. 常に新しい医学の修得に励む。
4. 救急医療は医療の原点と考え、24時間対応する。
5. 地域の医療機関との連携を密にし、地域協力型の医療を志向する。

### 患者さまの権利と責務

1. ご病気になられた場合は、私どものとの良好な信頼関係のもと、平等・公平に当院における最高の医療をお受けいただく権利があります。
2. ご病気に関しては、わかりやすく納得いく説明を受け、治療をお受けいただく権利があります。
3. ご自身の診察記録については、開示を求める権利があります。適当と判断できれば、ご本人、あるいはご家族に診察記録を開示いたします。
4. また、その診察情報が他人に漏れないように求める権利もあります。
5. 治療方針については、第三者の意見を聞くことができる権利があります。その場合、私どもは、必要とされる医療情報の全てを提供いたします。
6. 私どもが、上記のことを達成し、良質で安全、効率的な医療をご提供するために、患者さまには、次のことをお願いいたします。
  - ① ご自身の健康に対する正しい情報の提供と、医療への積極的な参加
  - ② 他の患者さまの診療に支障をきたさないためのご協力

お知らせ

紹介状がある方も保険証は必要です。必ずご持参下さい。

外来診療医が変更となっています。ご注意ください。

JR大久保駅～山陽電鉄江井ヶ島駅間で無料送迎バスを運行しています。

受診予約はかかりつけの診療所からしていただけます。詳しくは地域医療連携室まで。

## 新任医師 紹介



木次 将史 医師

初めまして、木次将史（こつぎまさし）と申します。

この10月からこちらの病院で勤務することとなりました。病棟業務を中心に、救急・血管撮影・手術等、数多くのことを学ばせて頂こうと思っております。

宜しくお願い申し上げます。

脳神経外科 木次将史 拝

## 予約をとりに来られる患者様へ

診察予約をご希望の場合、当院まで来院していただくようにご案内しておりますが、**検査を含めた定期的な診察予約を希望される場合は**、来院頂くお時間の負担を軽減するため、次のような方法をお勧めします。

### ① 《かかりつけの先生がいる場合》

かかりつけの先生からFAXで予約をとってもらおう。  
予約のために来院する手間が省け、来院時に検査と診察が可能となります。

### ② 《かかりつけの先生がいない場合》

受付時間内に来院していただき、当日担当医の診察を受け、次回の予約をとってもらおう。（保険証をご持参ください）



## 禁煙について

今月から、たばこが値上げになりました。この機会に禁煙しようと考えておられる方も多いのでは・・・

最近では、「ニコチネルパッチ」「ニコチネルガム」といった禁煙補助薬が薬局・薬店でお求めに出来ますし、健康保険が使える禁煙治療を行っている専門のクリニックもあります。



健康保険で治療を行った場合、自己負担額はたばこ代より安く、5回程度の受診で半数成功しているというデータもあり、自力でつらい禁煙よりも、補助剤や治療で無理なく禁煙できます。「クリニックの場所が知りたい」方は地域医療連携室まで。

